

コラム



学びと伝えの実践者、洞爺湖有珠火山マイスター

広がる火山マイスターの取り組み

このジオパーク通信でも過去に紹介していますが、洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会と北海道胆振総合振興局では、共同して洞爺湖有珠火山マイスターの認定制度を運営しています。平成 22 年に 6 人が認定されたことを皮切りに、現在では 48 人の火山マイスターが認定を受けて、活動をしています。

火山マイスターの活動は、地域の学校での防災教育の講師や、観光ガイドなどさまざま。自主性が重視され、認定された火山マイスターが集まって立ち上げた団体「洞爺湖有珠火山マイスターネットワーク」では、独自に地域の観光関係者を対象にした地域学習会や、講師活動の受付、自主研修会などを実施しています。



平成 26 年の御嶽山噴火の様子

長野県で、^{おんたけさん}「御嶽山火山マイスター」が発足！

平成 26 年 9 月の噴火で 58 人が犠牲となってしまった長野県と岐阜県にまたがる御嶽山地域においても、当地域の制度を参考に、火山マイスター制度がスタートしました。平成 30 年 3 月に、第 1 回目となる『御嶽山火山マイスター』の認定審査が行われ、44 人の応募者のうち、8 人が認定されました。長野県内のガイドや学校の教員、役場職員を中心とした 40 代～60 代の男性 7 人と女性 1 人で、御嶽山の噴火災害からの復興と、地域活性化の一端を担う立場として、これからの活躍が期待されます。「活火山との共生」という、同じ目標を持つ地域同士、今後も交流が深められると良いですね！

またまた 抽選で当たる!! オリジナルエコバックで「大地の物語」を PR !

洞爺湖周辺の実り豊かな大地をもっと宣伝したい！という思いから生まれた、洞爺湖町オリジナルエコバック「大地のポケット」。本号から、このバック（3 種類のいずれか 1 枚）の第 3 期プレゼントを始めます。

下記クイズの正解者から抽選で 6 名に当たります。ぜひ、このバックを持ち歩いて「ユネスコ世界ジオパークの町」の宣伝にご協力ください！希望する人は、はがきかファクス、もしくは E メールで、下記内容をご記入のうえご応募ください。5 月分の締切は 5 月 25 日（金）の消印まで有効です。当選は発送をもってかえさせていただきます。※一度当選された方は対象となりませんのでご注意ください。



バックの図柄は絵本『11 万年のうえの一日』から「小幌海岸」「リンゴ畑」「洞爺湖温泉」の 3 種類。※図柄の指定はできません。

1. 応募者の名前
2. 連絡先電話番号
3. 届け先の住所（洞爺湖町内に限ります）
4. ジオクイズの答え

<ジオクイズ>

平成 30 年 3 月に長野県で新たに認定された資格の名前は？

※答えはこのジオパーク通信内にあります。よ～く読んで答えてね。

～ 応募先 ～ 〒 049-5692

洞爺湖町栄町 58 番地 洞爺湖町役場ジオパーク推進課

※ファクスは Fax 76-4727 まで

※Eメールは info@toya-usu-geopark.org まで

ジオパークとは、大地の成り立ちと、自然、人間とのつながりを楽しく学ぶことができる地域のこと。

国内には「ユネスコ世界ジオパーク（国際認定）」が 8 地域、「日本ジオパーク（国内認定）」が 43 地域あります。